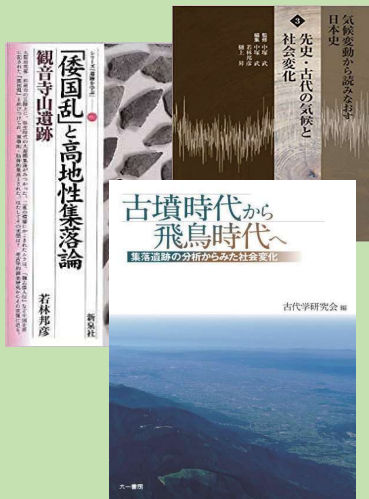


古田史学の会 年次総会
会誌「九州王朝の興亡」出版記念

古代史講演会



第一講演 (13時15分～14時45分)

大阪平野の初期農耕集落 -国家形成期遺跡群の動態-

若林 邦彦 氏 (同志社大学歴史資料館・教授)

『気候変動から読みなおす日本史 (3)先史・古代の気候と社会変化』臨川書店,2020
『「倭国乱」と高地性集落論・観音寺山遺跡』新泉社,2013
『古墳時代から飛鳥時代へ: 集落遺跡の分析からみた社会変化』六一書房,2021

第二講演 (15時～16時15分)

万葉歌に見る九州王朝の興亡 正木 裕 氏 (古田史学の会 事務局長)

古田史学論集第26集『九州王朝の興亡』明石書店,2023



6月17日 (土)

開場 13時 13時15分 開始
無料 先着100名

大阪府立労働センター
エル・おおさか 5階研修室

【アクセス】 OSAKAMETRO谷町線・京阪電鉄「天満橋駅」より西へ300M。OSAKAMETRO堺筋線・京阪電鉄「北浜駅」より東へ500M。駐輪場(無料)、駐車場(有料)あり。



主催：古田史学の会 協力：古代大和史研究会 和泉史談会 市民古代史の会・京都 市民古代史の会・八尾
【問い合わせ】古田史学の会 事務局 TEL090-4909-8158 (正木)